



▲松尾代表取締役（左）に感謝状を手渡す甲斐町長

町への寄附企業に感謝状 企業版ふるさと納税制度

9月4日（水）町本庁舎で、本町へ寄附いただいた飯塚電機工業株式会社（熊本市・松尾修一代表取締役）に感謝状が贈られました。今回、同社からの寄附は昨年度に続き2回目。寄附金は、安定した「しごと」を創出する基盤づくりや関係人口の創出と定住促進などを基本目標とする「甲佐町まち・ひと・しごと創生推進計画」に基づく事業のために活用します。



▲玉入れを楽しむ龍野小の児童たち

優勝目指して全力で楽しむ 令和6年度龍野小学校運動会

10月5日（土）町内の各小学校で運動会が行われました。龍野小学校（山下清孝校長）では、児童125人が赤白2団に分かれ「全力・協力・優笑 挑め・自分史上最高の笑顔」のスローガンのもと、徒競走やリレーなどの競技に全力で挑みました。応援合戦や組体操などの団体種目では、練習の成果を発揮した児童に、保護者や地域の方から大きな拍手が送られました。



▲蚤の市の来場者などに支援を呼びかける甲佐中学校の生徒

甲佐中高生が支援を呼びかける 被災地や小児がん患者のための募金活動を実施

10月6日（日）町総合保健福祉センター前で、甲佐中学校、甲佐高校の生徒らがレモネード募金活動を実施しました。午前は甲佐中学校、午後は甲佐高校の生徒が手分けして能登半島豪雨災害の被災地支援と、小児がん患者支援のための募金活動を行い、甲佐ライオンズクラブと一緒に、甲佐蚤の市の来場者などに向けて支援を呼びかけました。



▲鎌を使って収穫作業を行う子どもたち

子どもたちが実りの秋を収穫 乙女小まつやま塾稲刈り体験

10月9日（水）乙女小まつやま塾で、稲刈り体験が行われました。参加した子どもたちは、同塾が管理している田んぼで、地域の指導者の協力のもと、稲の刈り方などを教わりながら、収穫作業を行いました。子どもたちは慣れない手つきで鎌を使って稲を刈り取ったり、協力しながら刈り取った稲を干したりする作業などを楽しみました。



▲熊本県代表として出場した上益城クラブの選手たち

上益城クラブが全国大会に出場 第36回全国ママさんバレーボールいそじ大会

9月18日（水）～20日（金）福島県の猪苗代町総合体育館で開催された第36回全国ママさんバレーボールいそじ大会に上益城クラブが出場し、ベスト8の成績を残しました。同大会でプレーした甲佐町の選手は「目標には手が届かなかったが、これからも仲間たちと楽しみながら練習を頑張り、上を目指していきたい」と大会の感想と今後の抱負を話しました。

100歳おめでとうございます 令和6年度100歳到達者に祝い状贈呈

9月30日（月）令和6年度100歳到達者（大正13年4月1日～大正14年3月31日生まれ）に祝い状などが贈呈されました。

今年度の100歳到達者は、瀧川トミエさん（西寒野区）、荒木美枝さん（岩下一区）、村口久子さん（岩下一区）、増浪カズ子さん（緑町区）、佐川朝子さん（下横田区）、緒方操さん（浅井区）、佐藤ミツ子さん（浅井区）、林ミツルさん（浅井区）、松並信さん（浅井区）、坂上アイ子さん（上早川一区）、海讀道子さん（上早川三区）、佐藤チエ子さん（上早川三区）、日隈ケイ子さん（船津区）、立山照子さん（田原区）、岡本タケさん（辺場区）、渡邊タミエさん（吉田区）の16人（行政区順）。

甲斐町長が各100歳到達者を訪問し、到達者の長寿を祝いました。到達者には、内閣総理大臣からの祝い状の伝達と記念品を贈呈。町からも祝い金が贈られました。



▲植木や花苗などの競りを楽しむ参加者たち

絶妙な駆け引きで競りを満喫 植木競り市開所式

10月6日（日）甲佐町グリーンセンターで、今年度の競り市の開所式が行われました。同センターでは、毎年10月から翌年5月までの毎週日曜日に植木の競り市を開催。初競りでは、参加者が駆け引きを行いながら競りを楽しみました。競り市には会員登録すれば誰でも参加でき、新規登録料は2000円。詳細は甲佐町グリーンセンター（☎096-234-0485）まで。



▲甲斐町長から祝い状の伝達を受けるみなさん